

12月記者懇談会

令和2年12月25日(金)

午前11時 203会議室

出席者：みのわ新聞、長野日報、伊那ケーブルテレビ、中日新聞、信濃毎日新聞
事務局：毛利、山口、那須

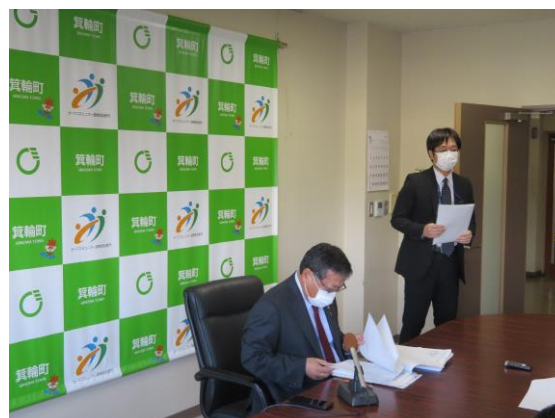
町長月間予定 総務課

- ・月間行事予定の説明

町の主なトピックス（担当課PR分）

- ・新型コロナウイルス感染症対策「新しい生活様式」対応支援金【追加募集】及び「飲食店危機突破」支援金について（商工観光推進室 商工係）

新型コロナウイルス感染症対策「飲食店危機突破」支援金については、過日12月定例町議会の最終日に追加提案し可決いただき執行している内容です。第3波といわれる新型コロナウイルス感染症の拡大と上伊那地域での感染者の急激な増加により、飲食店のお客様が激減しているという危機的状況を打開するために、利用客の回復に繋がるような営業活動、新たなプランの設定、割引等の実施等、厳しい状況でも意欲的に営業継続に取り組む飲食店に対して支援をすることを目的にしています。現在の申請状況は、申請受



理したものが30件で内18件360万円につきましては年内にお支払いするよう事務処理しています。残りの件数につきましても年明け当初にもお支払いする予定です。主な申請内容ですが、一番は新しいテイクアウトメニューの設定、それと新たな飲食プランの設定です。想定しているのは約70件、1,400万円を予算計上しています。問い合わせ等が随時きていますので、申し込みがあり次第、即時支給をしていきたいと思っています。

もう一点、「新しい生活様式」対応支援金の追加募集です。消耗品以外のアクリルパネルですとか換気扇、換気装置、空気清浄機等の設置に対して2/3、10万円を限度に支援してきた内容です。7月末で締め切りでしたが、こちらの申請実績については63件、481万2千円の執行でした。期限内に申請が出来なかったところを対象にしまして追加募集をし、現在2件ほど申請をいただいている状況です。

(資料に基づき説明)

町長) 新型コロナ第3波により、飲食店に行くこと自体が悪いような感じになってしまい、非常におかしな状況になってしまっていると思っているのですが、町内の飲食店はそれなりに「新しい生活様式」になっているので、ご家庭の中でとか、ごく親しい仲間で飲食店を活用していただくことに、それほど感染拡大防止策に影響があるとは思えませんので注意を払いながらやっていただきたいとは思っているのですが、それも言いづらくなってきました。右肩上がりの状況が少しでも止まった段階でぜひ活用していただきたいと思います。今の状況を続けると本当に大変なことになるのではないかと心配しています。命、暮らしが一番大事なので、それにあえて言うつもりはありませんが、地域経済も大事なポイントですので、私共としてはかなり心配しています。感染拡大防止を言いながらこういった事業を入れているという意味合いも含めて、我々としては慎重に対応していきたいと思ひますし、交付申請いただいたところにはそういった働きかけもしながらやっていきますので、ご協力をお願いします。

・防災講演会について（総務課 防災・セーフコミュニティ推進室）

令和3年1月16日（土）13：00～14：30 文化センターホールで、実際に大災害を経験し、復興に向けて尽力されている方のお話をお聞きし、災害への備えや地域コミュニティの大切さを学ぶ目的で開催します。

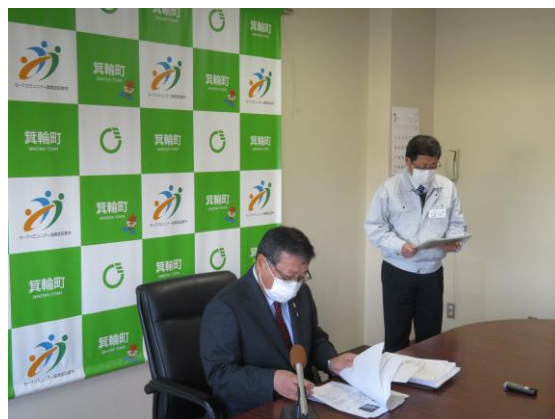
講師の柳美澤 宏様は、長野市長沼地区で復興対策企画委員会の委員長をされています。昨年の千曲川の堤防の決壊は記憶に新しいところですが、その堤防が決壊しました長野市長沼地区におきまして発生当時住民自治会長をされていた方で、災害時の対応や避難生活、復興など最前線で尽力されました。

当日は、地域のつながりや地域で出来る備えを中心にお話しいただくことになっています。

当日の定員は先着 200 名ということで、新型コロナ感染予防のためにマスクの着用や座席の間隔を開けて開催し、受付で検温等も実施する予定です。

また、新型コロナウイルスの感染状況によっては中止する場合がありますので、その際にはプレスリリースをさせていただく予定です。

（資料に基づき説明）



・空き家調査について（みのわの魅力発信室 U・Iターン推進係）

箕輪町では空き家等対策計画を平成28年に策定し管理不全な空き家の適正管理の推進ですとか、利用可能な空き家の有効利用を進めています。この度、次期計画を策定するにあ

たり、町内の空き家の状況を把握するために空き家調査を実施します。

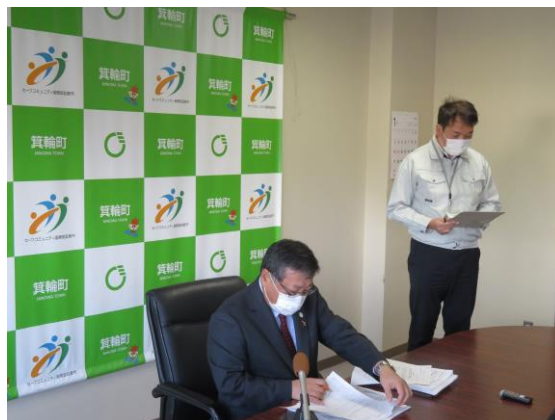
調査期間は、令和3年1月～3月の間に行い、現地調査は1月中旬に行います。

本調査業務については、株式会社協同測量社に業務委託します。調査にあたりまして、腕章と身分証を携帯した委託業者調査員が町内を巡回しますので、予め地域の皆様にご承知いただきたいと思ひます。

現在の空き家の状況ですが、前回調査平成28年3月の時点では420軒の空き家が見つかっています。その内現在も空き家の件数は245軒という状況です。今回の調査では、前回調査時の245件のほかに新たに発生した空き家を調査するものです。

なお、箕輪町としましては空き家バンク、空き家解体の補助金等で空き家の解消を図っています。それぞれ年度の実績については記載のとおりです。

(資料に基づき説明)



町長) 空き家の問題については、県内でも早い段階で条例を制定して実施してきました。5年で見直ししなければいけない状況になっていまして、特に町の状況を見ますと、いわゆる不良の空き家をどうにかしていくというそういうレベルの問題と、どちらかという空き家を有効活用したいという両方の意味合いを持った条例にしてあります。

特に移住定住を進めていくにあたって、正直いいますと空き家が足りない状況です。世の中的には空き家がいっぱいあるという状況なのですが、当町におきましては使える空き家が非常に少なくなってきました。それはある意味5年間の成果と思っておりますが、そういった中で5年経ちますとだいぶ社会経済状況も変わってきて、空き家も多くなってきたのではないかといいこともありまして、今までも地域の皆様とか区長様を通じて空き家を把握してきたつもりなのですが、やや足りなくなってきました。有効活用していきたいということもありますので、そういう意味で改めて今回調査をさせていただきたいと思っております。

状況的には空き家なのですが、例えば年1回だけ来るとか、盆暮れだけ来るとかそういう活用もあり、個人資産ではありますが社会資産でもありますので、そういったものをどのように活用していくかということを考えなければいけないと思っております。

若い皆様はお金がいっぱいあるわけではありませぬので、低額でと言っていいのでしょうか、300万円とか500万円で買い受けるとか、とりあえず借りて住んでみて、そのあと本格的な住宅建築に進んでいくとか、そういったこともありますのでこの調査は非常に重要だと思っており、改めて今回実施をさせていただく

ことになっています。

記者) 前回調査の420軒から減少した要因は、どのようなところにあるのでしょうか。

⇒ 空き家バンクによる売買、貸借により88軒が解消されています。それと空き家解体等補助金により31件、合計119軒というのが町の施策により解消された分になります。減少の差分56軒につきましては、所有者の方が利用を再開されたり、民間の流通でやり取りがされて新たに利用が始まっているものになります。

・フェンシング西藤俊哉選手の応援について（文化スポーツ課 スポーツ振興係）

コロナ禍ということで、フェンシング界も非常に困っているような状況でありまして、当町出身の西藤俊哉選手が精神的にも金銭的にも非常に困りの様子ということで、地元のお姉様を中心に個人的に寄付活動を始めたいという申し出がありました。つきましては、直接の寄付行為はできませんが、箕輪のフェンシング大会を応援してくださっている地元を中心としたスポンサーの方々とのつながりもありますので、そちらの皆様にご支援いただきたくお願いするところです。

西藤選手は、今年3月に行われる予定であったアナハイムの大会が終われば晴れて日本代表に決まる場所だったのですが、2021年3月に延期されたということで、それが決まるまではまだオリンピック選手ではありません。オリンピック選手に決まれば、さらに個人の皆様の寄付活動などの第2弾も考えているようなのですが、とりあえずアナハイムの大会に行くのにも厳しい状況ということで、企業の皆様にご支援いただきたいとお願いするものです。

2枚目の資料につきましては本人のコメントやプロフィール、学歴、成績等が載っていますのでご参考までにご覧ください。

(資料に基づき説明)

記者) 箕輪町初のオリンピックになるかもしれないということですが、町としての対応はいかがでしょうか。

⇒ 大変期待していますが、今申し上げましたように昨年のワールドカップが延期になってしましまして、正式に決定されていないものですから、あまり派手には動きづらいということがあります。そのようなことで、当面は協賛企業を探していくというように考えています。正式に決定次第、3月以降になると思いますが、町民の皆様、地域の皆様に応援をしていただくような方向に切り替えていきたいと思っています。ですので、今の段階で個人向けのことはやりづらいと思っています。

西藤選手は、大学を休学して今練習に励んでおりますけれども、やはりこの状況で、選手としても個人としても精神的に苦しんでいる部分もありますので、地域からの応援は、町としてまたフェンシング協会として実施をさせていただいた

いと思っています。

また、国体も長野県に決まりましたので、フェンシング熱を上げていく意味でも西藤選手の活躍は必要ですので、そういう意味も込めて応援していきたいと思っています。

・町営上古田スケート場の使用について（文化スポーツ課 スポーツ振興係）

例年よりも一週間開始が遅く1月16日からになります。一般開放日については、1月16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）、30日（土）、31日（日）ということで、一般開放は6回だけです。それ以外の平日については、上古田保育園や西小学校の皆様が授業等で使っていただくということで例年どおり変わりはありません。凍ってくれることを願っています。

町長） 年末の冷え込むということを知っている期待していますが、ある意味この地域の風物詩みたいなところがあるものですから、そしてまたスケートを実施しているところがほとんどなくて、地域の皆様にも協力いただき出来ているスケート場ですので、簡単に閉場というわけにはいかないのですが、そうは言ってもいずれかの段階では考えざるを得ない部分もあります。今年は何とかそれを覆してくれるような天候に期待するしかありません。子ども達が非常に楽しみにしています。

町長コメント

1年間ありがとうございました。

12月最終週ということになってまいりまして、報道の皆様にも箕輪町のそれぞれの情報提供なり情報発信についてご協力を賜ってまいりまして感謝を申し上げます。

今年は、コロナ、コロナで、ある意味そういった対応で終わってしまいました。本当に特殊で特別な1年だったと思いますので、まずは感染拡大の防止をしながら、次の一手を考える時期になってきていると思います。長野県はどちらかというと比較的穏やかになりつつあるのですが、全国の状況が毎日あのような形で感染者数が更新されている状況ですので、それに合わせていかなければいけないと思っています。

1点は今日のプレスリリースに入っていますが、年未年始における町からのお願いということで、改めてメッセージというか、これも国または県におきましてメッセージなり考え方が出ておりますので、それに沿いながらという部分がありますけれども、この年未年始を穏やかに過ごしていただきたいという意味合いを含めて出させていただいております。特に、今の状況を見ますと、外出を抑制していくしか方法がないというように思いますの



で、ご家族、ご親戚、ご友人、お近くの方でこの時期をお過ごしいただきたいと思っています。また、病院等、医療機関もどちらかというお休みモードに入りますので、発熱等があった場合についての対応は、それぞれ十分なされていますので、これには特別記載はしていませんが、そのような対応をしてみたいと思っています。

もう1点、経済的な部分で課題はあるのですが、当町の今の状況でいきますと28日までにはそれぞれ相談等は対応させていただきますが、それ以降については特別な場合を除きまして次年へ繰り越していきたいと思っています。

次にいくつかありますけれども、1つは年越しを迎えるにあたって課題は生活にお困りの方、また外国人の皆様の問題というのがなかなか解決が出来ず繰り越している部分があります。特に外国人の皆様につきましては、いろいろな形で報道等にも取り上げていただいて、そういったことが切っ掛けになっていくつか方向性も出てきている部分があるのですが、かといってなかなか雇用の問題、生活の問題で難しい部分もあります。12月まで取り組んできました優しい日本語研修会ですとか、介護に関わる仕事のスタートアップ講座については一旦終了しています。結果的には、就職のための日本語講座を行いまして全体としては11の方が参加され3の方が就職が決まりました。また、2人は継続支援を「まいさぽ」や「きらりあ」でしています。出来るだけ就職に繋がるようにと思っています。そうは言っても、講座から3人の方の就職が決定したということで、これについては大変ありがたいと思っています。また、介護に関わるスタートアップについては、受講者10人ほどおりましたが、1人が初任者研修のための学校への入学が決まりました。12月から資格取得について通学中であります。それ以外の方はなかなか難しい部分があります。町内の病院に履歴書等を送りながらお願いをしているところです。1月以降ですが、毎週木曜日の午前午後の2回で日本語講座は実施したいと思っています。また、令和3年度の予算要求がされていますが、日本語講座でありますとか仕事のスタートアップ講座につきましては実施をする方向で、今とりまとめをしています。この1年近くの間いろいろなノウハウが町として習得出来ましたので、彼らの支援について今後も考えていきたいと思っています。相談会の方法等については、課題もいろいろありまして、個人情報の問題等が出てきますので、相談の手法については今後検討していく必要があるかと思っています。

もう1つ、うれしいニュースですが、ファザーリングジャパンというNPO法人が東京にあるのですが、部下の育児とか仕事との両立を後押しするためのイクボスの推進を図っている機関がありますが、そこで自治体の取組状況を調査しての発表があったようです。そんなに順番がいいのかと思いましたが、町村別で見ますと箕輪町が全国で1番なのだそうです。もちろん市レベルでは上の市があるのですが、町村レベルでは全国で1番という評価をいただいたようでありましてありがたいと思っていますが、今までいろいろ取り組んできたということと、企業の皆様にイクボス宣言をしていただいたり、それと男女共同参画の意識啓発を進めてきた成果とも思っていますが、そういう意味では今回の結果については大変うれしく思っています。ランキングでいきますと全国で11番だそうです。町村では圧倒的に1番だそうです。そういった評価をいただきましたので、それに負けないよ

うにやっていかなければいけないと思っています。

主なニュースについては、結果的に7本にとりまとめてしまいました。分解すればいくつもあったのですが、あまり今年は大きな行事が実施出来なかったこともありますので7本にさせていただいたということと、新型コロナに関わる部分についても1つにとりまとめてしまいましたので、これも分解すればいくつもあるのですが、あえてそういったことはしませんでした。1年間もう一回振り返りながら、来年を考えてまいりたいと思います。

定例記者懇談会次第

令和2年12月25日（金） 午前11時00分
箕輪町役場 203会議室

1 開会

2 町長月間予定

3 町の主なトピックス

- ・新型コロナウイルス感染症対策「新しい生活様式」対応支援金【追加募集】及び「飲食店危機突破」支援金について（商工観光推進室 商工係）
- ・防災講演会について（総務課 防災・セーフコミュニティ推進室）
- ・空き家調査について（みのわの魅力発信室 U・Iターン推進係）
- ・【追加】フェンシング西藤俊哉選手の応援について
町営上古田スケート場の使用について（文化スポーツ課 スポーツ振興係）

4 町長コメント

5 質疑

次回開催日程 令和3年1月25日（月）午前11時00分 203会議室

箕輪町長 当面の予定

		内 容	場 所	備 考
1月1日	金			
1月2日	土			
1月3日	日	13:30 (中止)成人式	町文化センター	
1月4日	月	8:30 挨拶来訪	町長室	
		9:00 仕事初めの式	講堂	
		9:30 挨拶来訪	町長室	
		11:00 挨拶来訪	町長応接室	
		16:00 水道用水企業団仕事始め式	水道用水企業団	
1月5日	火	11:00 要望来訪	町長室	
		15:15 挨拶来訪	町長応接室	
1月6日	水	9:00 挨拶来訪	町長応接室	
		11:00 業挨拶来訪	町長応接室	
		13:30 連絡事務嘱託員長会	講堂	
1月7日	木			
1月8日	金	9:00 挨拶来訪	町長応接室	
		10:00 挨拶来訪	町長応接室	
		11:00 挨拶来訪	町長応接室	
1月9日	土			
1月10日	日	10:00 消防団出初式	町文化センター	
1月11日	月			
1月12日	火	9:00 予算査定	町長室	
1月13日	水	9:00 予算査定	町長室	
1月14日	木	9:00 予算査定	町長室	
1月15日	金	9:00 町長査定	町長室	
		19:30 消防団夜警激励	役場駐車場	
1月16日	土	12:30 防災講演会		
1月17日	日			
1月18日	月	9:00 町長査定	町長室	
		13:00 企業関係会議	いなっせ3階広域連合応接室	
		14:00 広域連合正副連合長会		
1月19日	火	9:00 町長査定	町長室	
1月20日	水	9:00 庁議	講堂	
1月21日	木	10:00 木下保育園起工式	木下現地	
1月22日	金			
1月23日	土			
1月24日	日			
1月25日	月	11:00 定例記者懇談会	203	
1月26日	火	13:30 県地方自治政策課題研修会(Web)	町長室	
1月27日	水			
1月28日	木			
1月29日	金			
1月30日	土			
1月31日	日			

令和3年1月行事予定表

日付	曜日	時間	内容	場所	担当課	問い合わせ先
1日	金		初日の出を見る会	萱野高原	商工観光推進室	内158
2日	土					
3日	日	13:30～	成人式	文化センター	文化スポーツ課	70-6602
4日	月					
5日	火					
6日	水	13:30～	連絡事務嘱託員長会	役場	総務課	内106
7日	木					
8日	金	10:10～11:30	ふれ愛あそび	文化センター和室	子ども未来課	71-1560
9日	土					
10日	日	9:00～10:45	消防団 出初式	文化センター	総務課	内102
11日	月	10:00～11:00	鏡開きの式	武道館・町民体育館	文化スポーツ課	70-6601
12日	火					
13日	水					
14日	木					
15日	金	10:00～10:50	再就職応援セミナー マネープランセミナー 今後のライフプラン	オンライン	企画振興課	内233
16日	土	8:00～	結氷すれば、上古田スケート場OPEN	上古田運動場	文化スポーツ課	70-6601
		10:00～10:50	再就職応援セミナー マネープランセミナー 今後のライフプラン	オンライン	企画振興課	内233
		13:00～14:30	防災講演会	文化センター ホール	防災・SC推進室	内103
17日	日					
18日	月					
19日	火					
20日	水	9:00～11:25	鶴亀講座	交流センター	国保医療係	内136
21日	木					
22日	金					
23日	土					
24日	日					
25日	月	10:30～11:10	運動あそび	子育て支援センター「いろはぼけっと」	子ども未来課	71-1560
26日	火					
27日	水					
28日	木	14:00～14:30	ふれ愛あそび	子育て支援センター「いろはぼけっと」	子ども未来課	71-1560
		10:00～10:50	再就職応援セミナー 働く前の準備セミナー 履歴書・職務経歴書の書き方	オンライン	企画振興課	内233
29日	金	10:00～10:50	再就職応援セミナー 働く前の準備セミナー 面接対策と面接マナー	オンライン	企画振興課	内233
30日	土					
31日	日					

令和2年 箕輪町の主なニュース

1 新型コロナウイルス感染症による影響

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小中高の一斉休校措置がとられ、みのわ祭りや駅伝大会などの各種イベントが中止に。町内事業者を対象とした「新型コロナウイルス緊急対策資金」や「新しい生活様式対応支援金」、子育て世帯を対象とした「飲食デリバリー・テイクアウト利用クーポン券」の発行、全町民を対象としたマスクの配布や「プレミアム付き商品券」の発行、町出身学生への支援「もみじちゃんのおくりもの」など、様々な分野での対策事業を実施。

2 木下保育園建設工事が進む

園舎の老朽化などにより木下北保育園と木下南保育園を統合し、新たに設置する木下保育園の建設工事が進む。3月に用地造成工事が始まり、8月には地中熱のボーリング工事を実施。来年1月には本体工事に着工し、令和4年度の開園を目指す。

3 健康づくり推進条例制定記念事業の実施

条例制定記念事業として「コロナに負けるな！30日健康トライアル」、「みんなで歩こう！箕輪町ウォーキンググランプリ」を開催。コロナ禍による運動不足の解消や、家族や職場内のコミュニケーションのきっかけとなった。

4 朝市や農家応援直売会の開催

直売所にこりこー帯がみのわテラスとして来春リニューアルオープンするまでの間、出荷先を確保するため朝市（軽トラ市）を開催。また、強風やひょうの被害を受けた果樹農家による直売会を実施し農家を応援（8月）。

5 もみじ湖（箕輪ダム）、おすすめ紅葉スポット全国一位に

大手旅行予約ウェブサイトの「全国のおすすめ紅葉スポットランキング2020」でもみじ湖（箕輪ダム）が全国第一位に選ばれる。11月初旬にはダム周辺や山麓に広がる1万本のもみじが美しい紅葉となり、県内外から多くの方が訪れ賑わった。

6 豊島区と箕輪町「森林（もり）の里親協定」締結

東京都豊島区とカーボンオフセット「森林（もり）の里親協定」を締結（11月12日締結式）。ながた自然公園内の森林を「としまの森」として豊島区による整備が始まる。豊島区のCO2排出量を削減するカーボンオフセットに取り組むとともに、としまの森を通じて環境交流を進める。

7 小中学校 一人一台パソコン整備

オンライン学習にも対応する「GIGAスクール構想」が大きく進展。各教室に大型掲示装置を設置し、町内の小中学生全員となる2000人にパソコン（クロームブック）を配備。授業での活用が始まる（11月）。

新型コロナウイルス感染症対策「飲食店危機突破」支援金

一 事業概要 一

第3波と言われる新型コロナウイルス感染症の拡大と上伊那地域での感染者の急激な増加により、これから忘年会シーズンを迎える飲食店利用客が激減している状況である。

この危機的状況を支援するため、町内飲食店の利用客回復につながる営業活動、新たなプランの設定、割引の実施など厳しい状況下でも意欲的に営業継続に取り組む飲食店に対して、支援することを目的とする。

1 対 象 者

町内で12月15日現在営業をしている飲食店で、長野県の推奨により事業者が自ら適切な新型コロナウイルス感染防止策を宣言する「新型コロナ対策推進宣言の店」を標榜し、2年以上営業を行なえる飲食店。

ただし、次に該当する者は除く。

- ① 箕輪町暴力団排除条例に規定する暴力団員
- ② 町税等を滞納している者
- ③ 新型コロナウイルス感染症防止対策を行っていない者
- ④ コンビニエンスストアのイートイン
- ⑤ 箕輪町内に本拠地を有する中小企業信用保険法に規定する中小企業者が経営するフランチャイズ店以外のフランチャイズ店及び直営店

2 対 象 業 種

飲食業とする。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律で風俗営業と規定される業種は除く。

3 支 援 内 容 ・ 金 額

支援対象内容	支援率	支援額
新型コロナウイルス感染症拡大による利用客の急激な減少に伴う危機的状況に際して、下記の取組み等を行う飲食店に対し、支援を行う。 ① 誘客につながる新たなプランの設定 ② 割引の実施（提供価格の半額を限度とする） ③ 新たなテイクアウトメニューの提供 ④ 新たな顧客獲得につながる営業活動の実施 など ※別添申請書にその取組みを記載し、チラシ、パンフレット等の添付を必須とする。	10/10	20万円 (1店舗 1度限り の申請)

4 申 請 期 間

令和2年12月15日（火）から令和3年3月1日（月）まで

問い合わせ先：箕輪町役場 商工観光推進室 商工係（産業支援センターみのわ内）
TEL 0265-96-8300 FAX 0265-96-8301

箕輪町新型コロナウイルス感染症対策

「新しい生活様式」対応支援金【追加募集】

町では、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえた「新しい生活様式」に対応し、営業活動を行う事業者の皆さんを支援する目的で、箕輪町新型コロナウイルス感染症対策「新しい生活様式」対応支援金を交付してきましたが、支援を受けられなかった事業者を対象に追加で支援を行います。

1 対象者

町内で既に営業をしている者、又は町内で営業を開始しようとする者で、長野県の推奨により事業者が自ら適切な新型コロナウイルス感染防止策を宣言する「新型コロナ対策推進宣言の店」を標榜し、2年以上営業を行なえる者。

ただし、次に該当する者は除く。

- ① 箕輪町暴力団排除条例に規定する暴力団員
- ② 町税等を滞納している者
- ③ 既にこの支援を受けている者

2 対象業種

小売業、飲食業、宿泊業、不動産業、生活関連サービス業（洗濯業、理容業、美容業、写真業）等で直接顧客と対面販売するもの。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律で風俗営業と規定される業種は除く。

3 対象となる経費

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環で、「新しい生活様式」として示された内容に添う「模様替え」、「改修」、「備品購入」に関する経費で町内業者の施工及び納入されたもの。（各業界のガイドラインに添うもの）

※令和2年5月1日以降に設置、購入したものを対象とします。

※消耗品は対象としません。

4 支援金額

区分	対象経費等	支援率	限度額
模様替え ・ 改修 ・ 備品購入	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として示された「新しい生活様式」への変更にかかる「模様替え」、「改修」、「備品購入」に係る経費で、町内業者の施工及び納入されたものを対象とする。 (例:アクリルパネル設置、パーティション設置、換気システム設置、空気清浄機購入など) ※消耗品は除く。	2/3	10万円

5 応募期間

令和2年12月15日（火）から令和3年3月1日（月）まで

問い合わせ先：箕輪町役場 商工観光推進室 商工係（産業支援センターみのわ内）
TEL 0265-96-8300 FAX 0265-96-8301

令和2年度 防災講演会について

総務課

防災・SC推進室

1 目的

頻発する豪雨災害や、いつ起きるか分からない大地震の発生により、誰もが突然被災者になる可能性がある。実際に大災害によって被災し、地域の復興やコミュニティ再生の最前線に取り組んでいる方の経験をお聞きし、災害への備えや地域コミュニティの大切さを学ぶ。

2 講師

柳見沢 宏 氏 68歳

- ・長野市長沼地区復興対策企画委員会 委員長
- ・前長野市長沼地区住民自治協議会 会長（令和元年東日本台風災害時）
- ・元中学校校長

3 内容

- ・台風19号災害時の状況、河川氾濫の怖さ、地区のトップとしての役割、考え方（経験談）
- ・避難生活、復興における地域コミュニティの大切さ
- ・災害に備えるために日常から気を付けたいこと（助け合い、地域のリスクの確認）

4 開催日、会場

令和3年1月16日（土） 13:00～14:30

文化センター ホール

5 定員

200名

6 その他

感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。

なお、当日は受付で検温を実施し、座席の間隔を空けて開催します。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により中止する場合があります。

防災講演会

地域コミュニティの力で 災害に備える

聴講
無料

頻発する豪雨災害や、いつ起きるか分からない大地震の発生により、誰もが突然被災者になる可能性があります。実際に大災害によって被災し、地域の復興やコミュニティ再生の最前線で取り組んでいる方の経験をお聞きし、災害への備えや地域コミュニティの大切さを学びます。

2021年 1月16日(土)

13:00～14:30(12:30開場)

箕輪町文化センター ホール

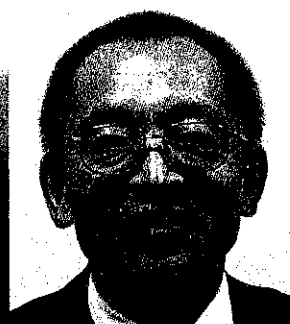
定員:200人 当日先着順・自由席(予約不要)

※感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。

なお、当日は会場で検温を実施し、座席の間隔を空けて開催します。
また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により中止する場合があります。中止する場合は、町ホームページ等でご案内します。



修復された堤防で開催された「追悼と復興のつどい」



柳見澤 宏氏

長野市長沼地区復興対策企画委員会 委員長

◆講師プロフィール

長野市生まれ、元中学校長。

令和元年東日本台風災害発生時に長野市長沼地区の住民自治協議会長を務めており、災害対応及び復興に尽力されている。

■主催：箕輪町セーフコミュニティ推進協議会 ■共催：箕輪町公民館

◆お問合せ 箕輪町役場 総務課 防災・セーフコミュニティ推進室 TEL 79-3111 (内線103)

令和2年度 箕輪町空き家調査について

企画振興課 U・Iターン推進係

箕輪町では、箕輪町空き家等対策計画を平成28年10月に策定し、町内に点在する管理不全な空き家の適正管理の推進や、利用可能な空き家の有効利用を進めています。

この度、計画期間を満了し、次期計画を策定するにあたり、町内の空き家の現状を把握することを目的に以下のとおり令和2年度箕輪町空き家調査を実施いたします。

- 1 調査期間：令和3年1月～令和3年3月31日（現地調査は1月中旬を予定）
- 2 調査対象：町内に所在する居住を目的とする家屋で、普段居住がされていないと判断されるもの
※上下水道の使用状況により、直近で水道の利用がされていないもの
- 3 調査方法：①上記調査対象についてデータより抽出
②調査対象物件について、外観目視による現地調査
③②で空き家と判断される物件について、5段階の老朽度判定
④空き家と判断された物件の所有者に対して、今後の利用意向をアンケートにより調査
- 4 委託業者：上記①～③の業務について株式会社協同測量社に業務委託
- 5 周知事項：上記②の実施にあたって、腕章と身分証を携帯した委託業者調査員が町内を巡回します。あらかじめご承知ください。
- 6 お問い合わせ：本件に関するお問い合わせは以下お問い合わせ先までお願いします。

箕輪町役場企画振興課みのわの魅力発信室

U・Iターン推進係 担当：那須・平澤

電話：0265-79-3111（内線231）

FAX：0265-79-0230

メール：miryoku@town.minowa.lg.jp

<参 考>

【空き家の状況】

前回調査（H28.3）時の空き家件数	420 軒
上記件数のうち現在も空き家の件数	245 軒

⇒今回の調査は、上記 245 軒のほかに新たに発生した空き家を調査するもの

【空き家解消に向けた取り組みの状況】

【空き家バンクによる売買・貸借】

年度	売買件数	貸借件数
平成 28 年度	6 軒	11 軒
平成 29 年度	16 軒	8 軒
平成 30 年度	13 軒	8 軒
令和 1 年度	11 軒	3 軒
令和 2 年度（12 月 23 日現在）	11 軒	1 軒
平成 28 年度～令和 2 年度合計	57 軒	31 軒

※令和 2 年 1 2 月 2 3 日現在の空き家バンク登録件数 1 4 件（内案内可能物件 7 件）

【空き家解体補助金による除却】

年度	除却件数
平成 28 年度	1 軒
平成 29 年度	15 軒
平成 30 年度	5 軒
令和 1 年度	6 軒
令和 2 年度（12 月 23 日現在）	4 軒
平成 28 年度～令和 2 年度合計	31 軒

2長F協第17号
令和2年12月25日

長野県フェンシング協会を
応援して下さいる企業様

長野県フェンシング協会
会長 白鳥 政徳

フェンシング西藤俊哉選手（長野県箕輪町出身）の応援について（お願い）

歳末の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年度はコロナ感染症関連で、スポーツ界も未曾有の状況となっております。箕輪町開催のフェンシング全国大会も中止となりましたが、オリンピック金メダルを目指す西藤選手も苦境に立たされている状態とお聞きしています。

現在、フェンシング日本代表選手は自己負担での海外遠征等を行っており、オリンピック日本選考基準2位の西藤選手は、2021春から再開予定のワールドカップ遠征を経て、2020東京オリンピックが開催されることを信じ、懸命に戦っているとのことですが、コロナ禍で精神的にも金銭的にも追い込まれております。

つきましては、西藤選手本人らが寄付を募る活動を始めるとのことですので、何卒ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。（別紙趣旨をご覧ください。）

ご賛同いただける方は、西藤選手本人もしくはマネージャーが御社へご説明と要望に伺いたいと申しておりますので、誠に勝手なお願いですが、1月31日（日）を目途にご連絡をお願いします。

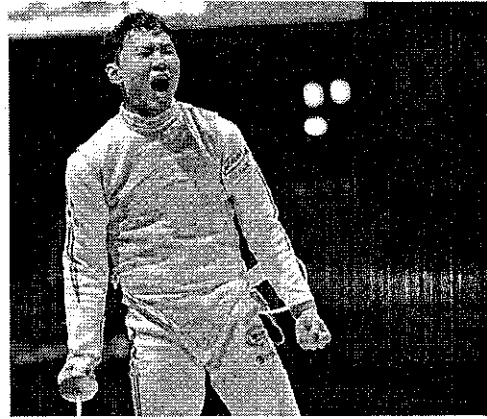
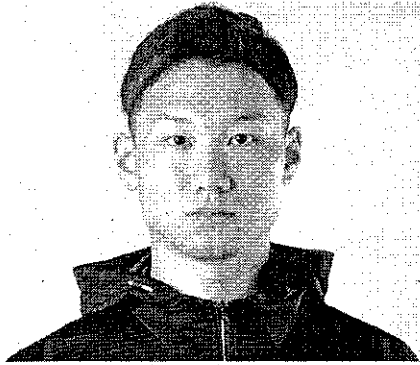
With コロナ・After コロナを見据え、上伊那地域やフェンシング競技の明るい話題となりますよう、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

合わせて、当活動をお知り合いの方へ広げていただき、西藤選手を支援していただける企業様をご紹介いただければ幸いに存じます。

寒さは一段と厳しくなりますが、感染症予防を含め体調には十分ご留意ください。

新しい年が皆さまにとって安寧で、よい年になることを祈りつつ、お願い申し上げます。

協力：長野県フェンシング協会事務局
（箕輪町教育委員会 文化スポーツ課内）
TEL 0265-70-6601
担当 小池・木下



プロフィール

氏名：西藤 俊哉（さいとう としや）

性別：男 生年月日：1997年5月29日（23歳）

競技・種目：フェンシング・フルーレ

出身地：長野県 箕輪町 所属：長野クラブ

ご協賛のお願い

長野県箕輪町出身のフェンシング男子フルーレ日本代表の西藤俊哉です。私は箕輪町で5歳の時にフェンシングを始め、小学校3年生の時に太田雄貴選手（現日本フェンシング協会会長）と対戦する機会を得て、オリンピックで金メダルを獲るという夢をもらい、その時から現在まで東京オリンピックへ向けて日々トレーニングを続けています。

フェンシングを続けて今年で18年になりますが、4年に一度しかないたった一日に世界で一つしかない金メダルを獲るという夢を支えてくれるたくさんの方々に出逢いました。気づけば、こんな不器用な人間の夢はもう一人の夢ではないのかなとも感じるようになりました。そうやって支えてくれる人々と共に私の夢を叶え、共に喜び合いたいと強く思う中で、地元の皆さんとも強く繋がりたいと思いました。そして、その先に私が経験したように子どもたちに夢を与えると共に、地元への恩返しや地域貢献など私ができることをやっていきたいです。夢を叶え応援してくださる皆様に恩返しをし、地元の発展に携わりたいと思います。

大好きな地元の応援を力に世界で活躍します。

お会いしてご説明申し上げ、何卒ご協力いただきたいと思います。
ご連絡お待ちしております。

学歴

2003年	伊那市立東春近小学校	入学
2006年	箕輪町立箕輪北小学校	転入
2009年	箕輪町立箕輪北小学校	卒業
2009年	箕輪町立箕輪中学校	入学
2010年	JOCエリートアカデミーに入校するため上京	
2010年	北区立稲付中学校	転入
2013年	北区立稲付中学校	卒業
2013年	私立 帝京高校	入学
2016年	私立 帝京高校	卒業
2016年	JOCエリートアカデミー	修了
2016年	法政大学 法学部	法律学科 入学
2019年	法政大学 法学部	法律学科
		五輪に専念するため1年間休学
2021年	法政大学 法学部	法律学科 卒業見込み

過去の戦歴

全日本選手権

<個人>

- ・2016年 銅メダル
- ・2017年 金メダル
- ・2018年 ベスト8

<団体>

- ・2016～2018年 金メダル

世界ジュニア（U-20）選手権大会

<個人>

- ・2014年 銅メダル
- ・2017年 銀メダル

<団体>

- ・2016年 金メダル
- ・2017年 銀メダル

世界選手権

<個人>

- ・2017年 銀メダル

<団体>

- ・2017、2018年 7位入賞

夏季ユニバーシアード大会

<個人>

- ・2017年 5位入賞

<団体>

- ・2017年 金メダル

ワールドカップ

<個人>

- ・2017年（フランス大会）8位入賞
- ・2020年（エジプト大会）8位入賞

<団体>

- ・2017年（東京大会）銅メダル
- ・2018年（ドイツ大会）銅メダル

現在世界ランキング27位 （2020/11/27） 日本人2位

令和2年度 町営上古田スケート場の使用について

箕輪町教育委員会

1 スケート場使用上の注意事項

※次のことはスケート場を楽しく・安全に利用するために、必ず守ってください。

- (1) 赤旗が立っている時は滑走禁止なので、スケート場に入らないこと。
- (2) 出入り口以外からの出入りはしないこと。
- (3) スケート場の使用中は管理人の指示に従い、使用後は協力して清掃すること。
- (4) 帽子・手袋を着用すること。
- (5) スケート靴以外で入場する際は、汚れていない靴に履きかえること。
- (6) 未就学児が入場する際は、保護者が同伴すること。
- (7) 逆走・ムカデ走などの危険な滑走をしないこと。
- (8) スケート場内やその付近での焚き火はしないこと。
- (9) 石・空き缶・棒きれなどを投げ入れないこと。
- (10) 水の取り入れ口には近づかないこと。
- (11) その他、管理上支障をおよぼす行為はしないこと。

2 開場期間（予定）

令和2年1月16日(土) ～ 1月31日(日) ※結氷状態による

3 使用時間の区分

【平日】 上古田保育園および西小学校で使用(一般開放なし)

午前 8時00分 ～ 午前 9時00分 西小学校授業

午前 9時30分 ～ 午前10時30分 上古田保育園

【休日】 一般開放

午前 7時00分 ～ 午前10時00分 一般開放

午前 8時30分 ～ 午前 8時45分 リンク清掃

午前10時00分 ～ 午前10時15分 リンク清掃

※一般開放日は、1月16日(土)、17日(日)

23日(土)、24日(日)

30日(土)、31日(日)

※解放時間は、氷の状態によって変更する場合があります。

※夜間は整備のため使用できません。